

CXシリーズ（リビング、寝室、子供部屋に、左右スイング機能で温度ムラを減らしたい方に）



設置高さ「業界最小」 高さ250mmのコンパクト設計 フィルター自動お掃除機能搭載モデル



R32



NEW 2025年モデル

2.2~5.6kWモデル



高さ250×幅798×奥行265mm

250mm

6.3~7.1kWモデル



高さ295×幅798×奥行272mm



Point1 省エネ・基本性能

- ・自動運転
- ・低外気タフネス暖房（-15℃対応）
- ・高外気タフネス冷房（50℃対応）

Point2 温度

- ・PIT制御（0.5℃単位で室温設定）
- ・ヒートブースト制御

Point3 湿度

- ・9段階セレクトドライ

Point4 気流

- ・立体気流 上下、左右同時スイング
- ・風ないス運転（天井気流）
- ・10mロング気流（6.3kW以上モデル）

Point5 お掃除・清潔

- ・フィルター自動お掃除
- ・ストリーマ空気清浄、抗ウイルスフィルター
- ・水内部クリーン（結露水洗浄）
- ・クリアコート熱交換器

Point6 便利

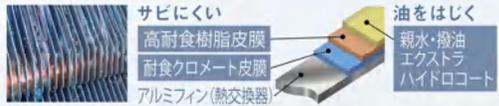
- ・「おかえり運転」がアプリで温度設定可能 **NEW**
- （無線LAN接続アダプター標準内蔵）
- ・室温パトロール、おやすみ運転
- ・ダイレクトボタンリモコン

クリーン

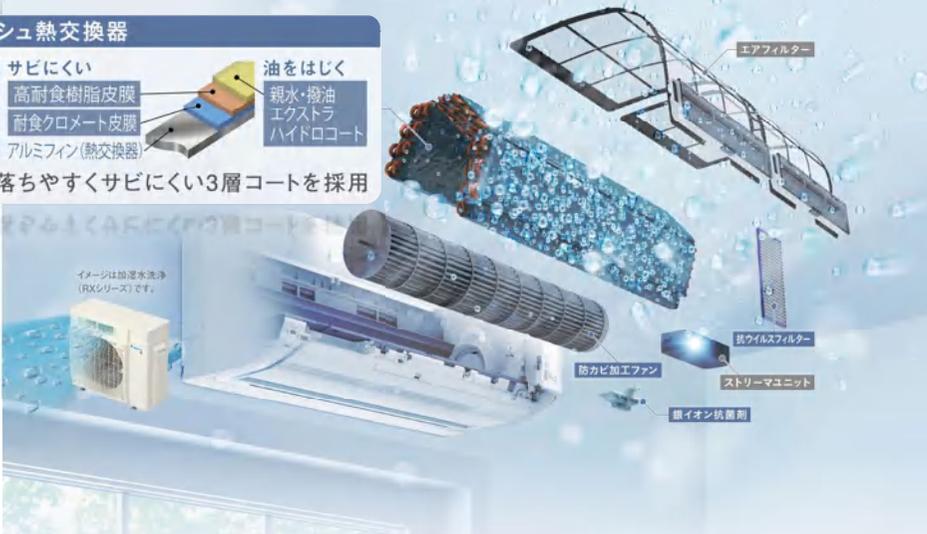


エアコン内部を水で洗浄。

セルフウォッシュ熱交換器

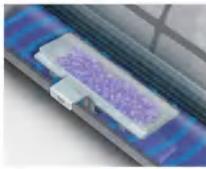


水や汚れが落ちやすくサビにくい3層コートを採用



銀イオン抗菌剤搭載

室内機のドレンパンにたまった結露水に対し菌の繁殖を抑制します。たまった結露水に銀イオン抗菌剤が溶け出して効果を発揮します。



防カビ加工ファン搭載

長期間安定した効果を発揮する練り込み式の防カビ剤を採用しています。



抗ウイルスフィルター

フィルターに捕獲したものに対して効果を発揮します。

*フィルター交換の目安は約3年です。



水内部クリーン(加湿水洗浄 / 結露水洗浄)

運転で発生した加湿水や結露水を利用して、熱交換器の汚れを洗浄。

冬 加湿水で内部を洗浄。

夏 結露水で内部を洗浄。

洗浄 加湿水洗浄 加湿 最大90分 洗浄 最大60分

放電乾燥 ストリーマ内部クリーン 最大90分

無給水で室内を加湿 → 加湿された空気が結露させて洗浄 → ストリーマを照射しながら送風乾燥 → 暖房運転であたためさらに加熱乾燥

●室内温度が10℃以下にならないように運転します。 ●送風乾燥で十分な条件のときは加熱乾燥運転を行いません。(外気温24℃以上または室温25℃以上の場合)



水内部クリーン(結露水洗浄)

結露水を利用して熱交換器を洗浄。

結露水で流す → 洗浄 結露水洗浄 最大60分

汚れ > 熱交換器

+ 放電 ストリーマ内部クリーン(送風乾燥 / 加熱乾燥) 最大140分

*写真は2.2~5.6kWモデルです。

送風乾燥で十分な条件のときは加熱乾燥運転を行いません。(外気温24℃以上または室温25℃以上の場合)

室内温度が大きく下がるため、外出時などお部屋に人がいないときにご使用ください。約1ヵ月に1回行うことをおすすめします。

●付属したホコリやカビをすべて落とせる機能ではありません。
●水内部クリーンには最大57円(1.85kWh)の電気代がかかります。電力料金目安単価31円/kWh(税込み)[令和4年7月改定]で計算。

クリーン



ストリーマ内部クリーン

(全機種対応です。)

熱交換器や吹き出し口の内部にストリーマを照射し、乾燥させてキレイにします。

冷房・除湿・除湿冷房の停止後、自動で運転します。
(不要なときは設定を「切」にしてください。)

内部クリーンの対象部位は、熱交換器および気流通路です。

ニオイの原因菌を抑制。

エアコン内部の気になるニオイの原因菌も抑制します。

試験空間による約50分後の効果であり、
実使用環境での実証結果ではありません。

カビの繁殖を抑制。



カビ菌糸が繁殖

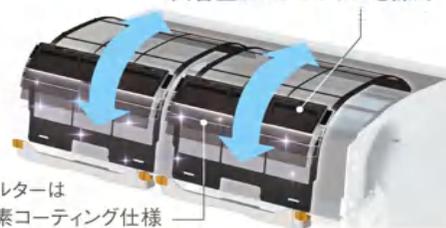
カビ菌糸を抑制

フィルター自動お掃除

1回あたりの電気代目安
最大約0.04円

静かな運転音
40dB (26dB音圧レベル)

約10年分のホコリがためられる
大容量ダストボックスを採用



フィルターは
フッ素コーティング仕様



フィルターを1年掃除しないと
電気代は約1.25倍に増えます

ダストボックスが自動で動き、付着したホコリを
ブラシがかきとり、ダストボックスで回収します。

ストリーマ空気清浄

(全機種対応です。)



ストリーマ空気清浄運転で
浮遊ウイルスを
抑制。



25m³の密閉した試験空間による約380分後の
浮遊ウイルスへの効果であり、実使用空間での
実証結果ではありません。